

“食” に携わる全ての企業様のために ——

～ 日本中の食と食、企業と企業を結びつけ
フード業界の発展に貢献 ～

株式会社インフォマート
2007年12月期
第1四半期決算説明資料



2007年5月8日

東証マザーズ(2492)

I. 2007年12月期 第1四半期決算	・・・ P1
II. 2007年12月期 第1四半期決算 EMP事業・ASP事業 トピックス	・・・ P6
III. 今後について	・・・ P13
IV. 補足資料	・・・ P20



I . 2007年12月期 第1四半期決算

当社の事業は、
「EMP事業」及び「ASP事業」の2事業で構成されております。

EMP事業

EMPとは・・・eマーケットプレイスの略語。
Eマーケットプレイスとは、インターネット上に設けられた企業間取引所で売り手と買い手を結び付ける電子市場のこと。

1. 食品食材市場
eマーケットプレイス

ASP事業

ASPとは・・・アプリケーションサービスプロバイダの略語。
ユーザーが個々にソフトウェアを所有しなくとも期間貸してシステムを提供するサービスのこと。

2. ASP受発注システム
3. FOODS信頼ネット



FOODS Info Mart

<p>全体</p>	<p>◇業績、順調なスタート！</p> <table border="0"> <tr> <td>売上高</td> <td>524 百万円</td> <td>前年同期比 (+21.0%)</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td>131 百万円</td> <td>(+45.6%)</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>四半期純利益</td> <td>72 百万円</td> <td>(+34.0%)</td> <td>↗</td> </tr> </table> <hr/> <p>◇利用企業数、15,000社目前！</p> <table border="0"> <tr> <td>利用企業数</td> <td>14,981社</td> <td>前期末比 (+817社)</td> <td>↗</td> </tr> </table>	売上高	524 百万円	前年同期比 (+21.0%)	↗	経常利益	131 百万円	(+45.6%)	↗	四半期純利益	72 百万円	(+34.0%)	↗	利用企業数	14,981社	前期末比 (+817社)	↗
売上高	524 百万円	前年同期比 (+21.0%)	↗														
経常利益	131 百万円	(+45.6%)	↗														
四半期純利益	72 百万円	(+34.0%)	↗														
利用企業数	14,981社	前期末比 (+817社)	↗														
<p>EMP 事業</p>	<p>—都道府県別企業間食材市場—</p> <p>◇「食材甲子園」23府県に拡大</p> <p>地方銀行との提携が拡大。(静岡・北陸・紀陽・琉球・第四・埼玉りそな各銀行)</p> <p>新規7県は、第2四半期(4-6月)に開始。</p>																
<p>ASP 事業</p>	<p>◇「ASP受発注システム」好調</p> <p>大型案件含む 新規23件が稼動、普及加速</p> <hr/> <p>◇「FOODS 信頼ネット」着実増</p> <p>システムリニューアル実施、利便性向上</p> <p>買い手23社新規稼動、店舗+591、売り手+762社 1Q末稼動：買い手328社、7,586店舗、売り手10,025社 1Q取引高 719億円</p> <hr/> <p>買い手4社新規稼動、売り手+171社 1Q末稼動：買い手32社、売り手1,039社 商品規格書掲載数 34,359アイテム</p>																

- ◆ 売上・利益とも通期業績予想に対し21%の進捗、順調なスタートとなりました。
- ◆ 事業部門別売上高は、EMP事業が前年同期比8.9%増の259百万円、ASP事業は同35.7%増の264百万円。

(単位:百万円)

		2006/12期					2007/12期		2007/12期 通期業績予想					
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期合計	1Q	前年同期比		前期比	1Q進捗率			
売上高	EMP事業	238	256	264	281	1,040	259	8.9%	1,267	21.7%	20.5%			
	ASP事業	195	214	241	263	914	264	35.7%				1,188	30.0%	22.3%
	合計	433	470	505	545	1,955	524	21.0%						
売上原価	EMP事業	88	94	98	108	389	97	11.2%						
	ASP事業	50	51	56	67	225	79	58.7%						
	合計	138	146	154	175	614	177	28.5%						
売上総利益	EMP事業	150	161	166	173	651	161	7.6%						
	ASP事業	144	162	185	196	688	184	27.6%						
	合計	295	324	351	369	1,340	346	17.4%						
販管費		202	192	201	220	816	215	6.5%						
営業利益		93	131	150	148	523	131	41.1%						
経常利益		90	128	135	148	502	131	45.6%	620	23.4%	21.2%			
当期純利益		54	67	83	91	296	72	34.0%	341	15.0%	21.3%			

売上総利益率	EMP事業	63.1%	63.0%	62.9%	61.5%	62.6%	62.3%	-0.8%	
	ASP事業	74.2%	76.0%	76.7%	74.4%	75.3%	69.8%	-4.4%	
	合計	68.1%	68.9%	69.5%	67.8%	68.5%	66.1%	-2.0%	
売上高経常利益率		20.8%	27.2%	26.7%	27.3%	25.7%	25.1%	4.3%	25.3%

利用企業数15,000社目前！

- ◆ EMP事業:「食材甲子園」新規7県の開始が2Qに集中したため、一時的に純減。1Q,2Qを合わせると計画通り。
- ◆ ASP事業:「ASP受発注システム」大型案件を含む23件、「FOODS信頼ネット」4件が新規稼動し、利用企業数が順調に増加。

(単位:社)

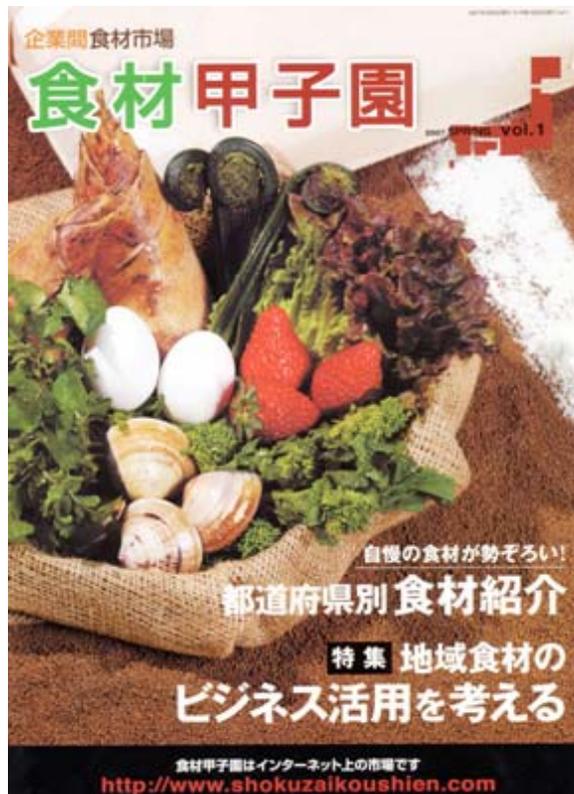
		2006/12期								2007/12期		2007/12期 通期予想	
		1Q		2Q		3Q		4Q		1Q		年間増減数	07/12末
		増減数	06/3末	増減数	06/6末	増減数	06/9末	増減数	06/12末	増減数	07/3末		
EMP事業	売り手企業	91	1,868	139	2,007	71	2,078	75	2,153	-23	2,130	500	2,653
	買い手企業	76	1,930	92	2,022	124	2,146	72	2,218	-6	2,212	400	2,618
	合計	167	3,798	231	4,029	195	4,224	147	4,371	-29	4,342	900	5,271
ASP事業	売り手企業	472	7,806	580	8,386	710	9,096	386	9,482	826	10,308	1,000	10,482
	買い手企業	20	234	32	266	28	294	17	311	20	331	100	411
	合計	492	8,040	612	8,652	738	9,390	403	9,793	846	10,639	1,100	10,893
合計/FOODS	売り手企業	563	9,674	719	10,393	781	11,174	461	11,635	803	12,438	1,500	13,135
Info Mart全体	買い手企業	96	2,164	124	2,288	152	2,440	89	2,529	14	2,543	500	3,029
	合計	659	11,838	843	12,681	933	13,614	550	14,164	817	14,981	2,000	16,164

Ⅱ．2007年12月期 第1四半期決算

EMP事業・ASP事業 トピックス

各県の地方自治体及び地方銀行、食材甲子園研究会と共に
拡大を続けている食材甲子園から、3月末に情報誌を創刊いたしました。
情報誌の配布により、「食材甲子園」の普及促進に役立てていきます。

年4回発刊
次回は6月下旬に発刊予定



食材甲子園参加県
地域情報の発信



食材甲子園
登録食材情報



食材甲子園
活用事例コラム



食材甲子園
買い手企業募集

～ 食材甲子園は、地域活性化の支援を目的に全国拡大し続けます！ ～

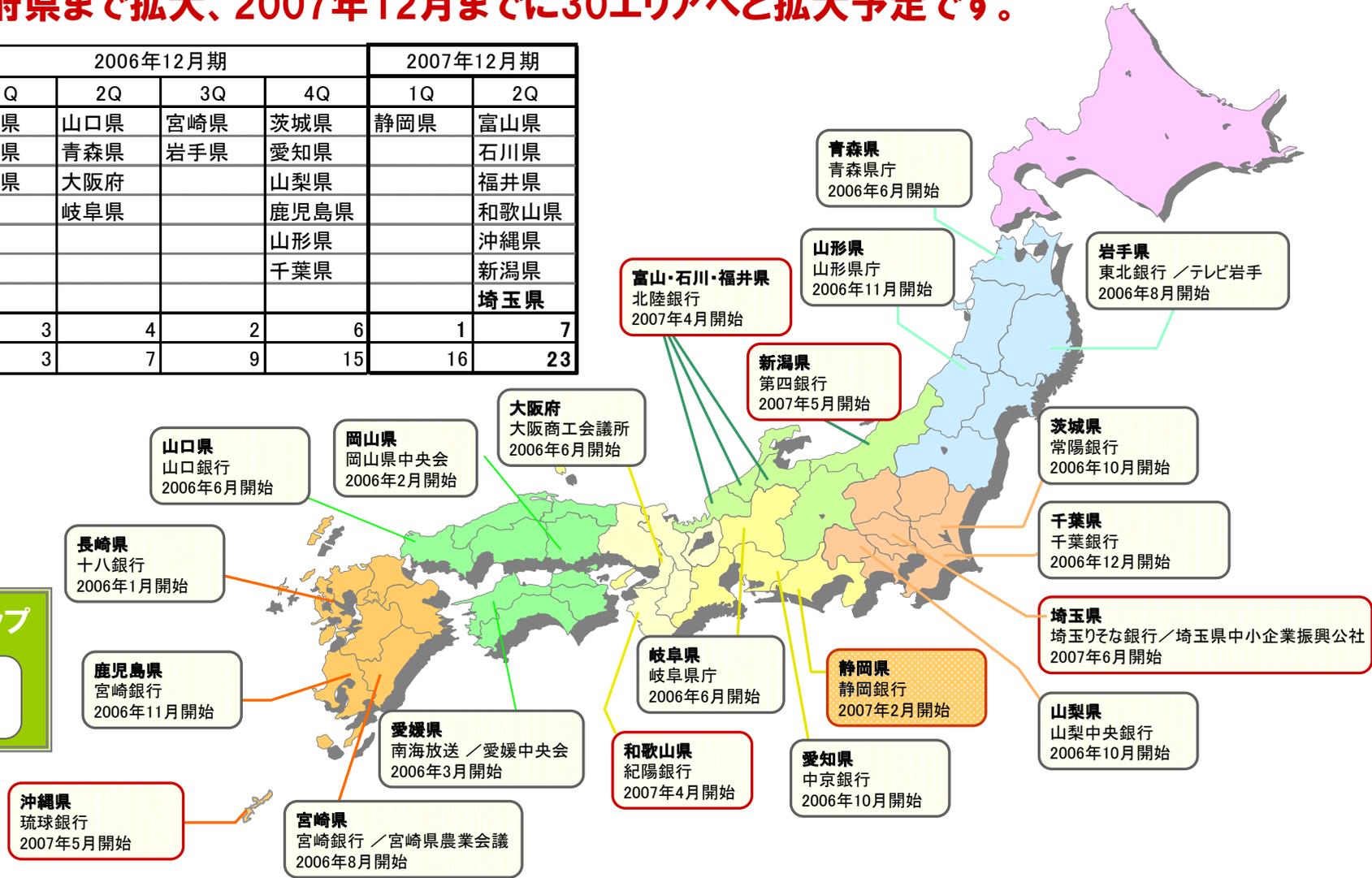
2007/1Q 1県が開始、7県が新たに参加決定

現在で23府県まで拡大、2007年12月までに30エリアへと拡大予定です。

	2006年12月期				2007年12月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
食材甲子園開始 都道府県名	長崎県 岡山県 愛媛県	山口県 青森県 大阪府 岐阜県	宮崎県 岩手県	茨城県 愛知県 山梨県 鹿児島県 山形県 千葉県	静岡県	富山県 石川県 福井県 和歌山県 沖縄県 新潟県 埼玉県
Q合計(単位:府県)	3	4	2	6	1	7
累計(単位:府県)	3	7	9	15	16	23

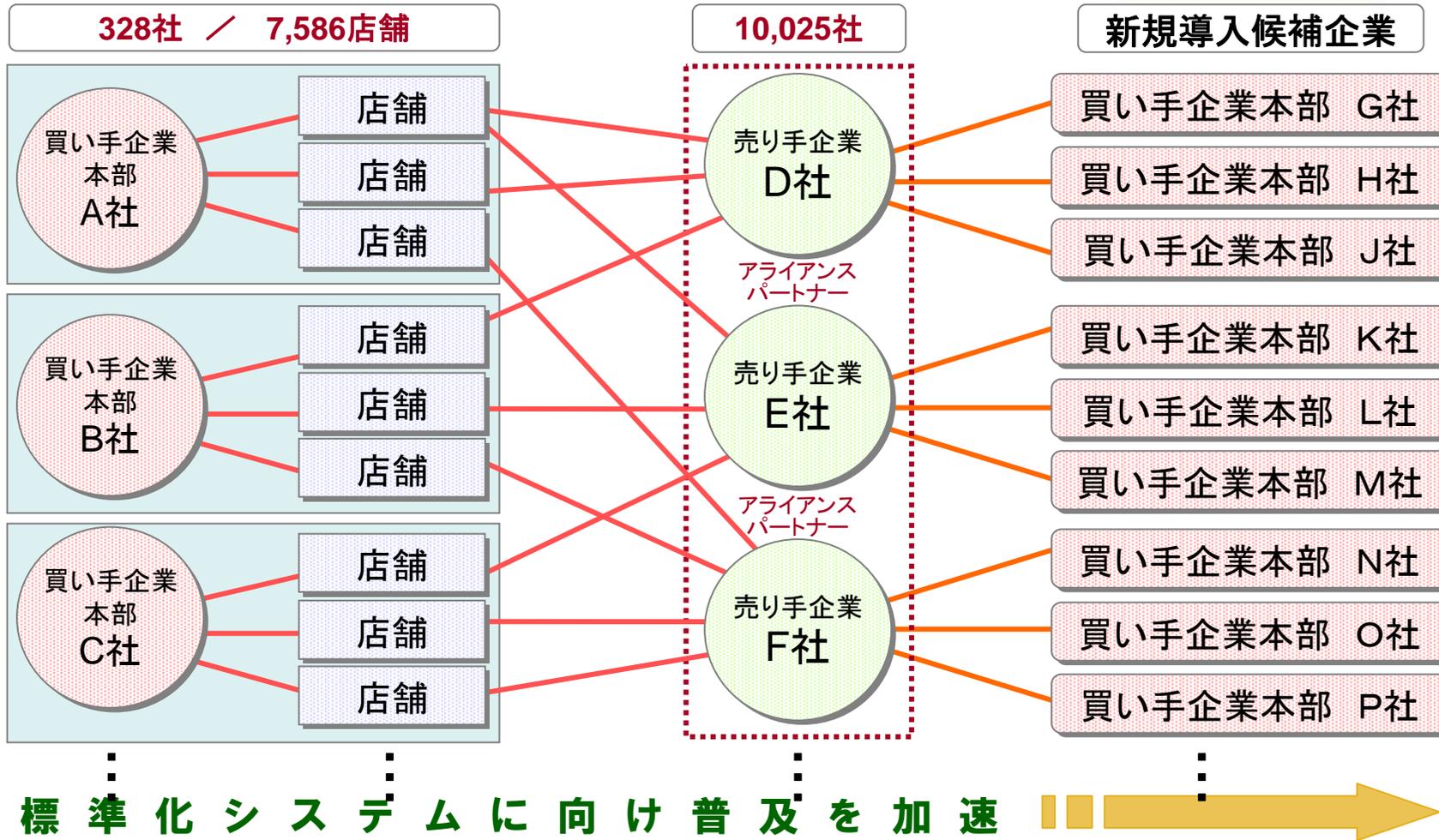
食材甲子園全国マップ

参加都道府県名
協力自治体・団体・企業名
スタート開始時期



2007年3月末現在、ASP受発注システムを導入済の企業

未導入の企業



3月末現在、売り手企業(総合卸、地域卸)や業界関連のシステム会社など**33社**がアライアンスパートナーに。
 今後**100社**を目標にアライアンスパートナーを募集 → 未導入企業を共同で掘り起こし、**業界標準化に向けて加速!**

制度開始の2006年10月から
2007年3月末までに
アライアンスパートナーを通じて
導入に至った成約の状況

外食・婚礼会場・レジャー施設など
買い手企業 **14社**、**159店舗**の導入が決定

アライアンスパートナーと共に
ASP受発注システムの標準化を
目指し共催セミナーを開催

上記契約企業の取引先となる
売り手企業 合計 **1,059社**
そのうち・・・

ASP受発注システム既存利用企業 **754社**
新規導入企業は **305社**

**飲食業界で勝ち抜く
店舗管理セミナー
開催!!**

主催: FAI FOODS Info Mart, ORIX, LCA-J, UCC

共催: インフォマート (株)、オービックビジネスコンサルティング、オリックス (株)、日本エス・シー・エー、ユーシーシーフーズ (株)

定員制
参加費無料

経営者・購買担当者・経理担当者必見!!
注目して頂きたいのは、発注・仕入・経理業務の効率化です

業界No.1のASP受発注システムで貴店に業務改革を!
300社6,000店舗、取引社数9,000社が認めた、その真価をご確認ください。

導入企業様の成功事例満載の特別無料セミナー概要

第1部 ASP受発注システムについて

第2部 事例 東京/株式会社グローバルディング 大阪/株式会社 WCI 名古屋/株式会社 WCI
九州/株式会社 星 仙台/株式会社 ガンマサーズ

第3部 更なるASP受発注システムの活用と店舗支援サービスについて
■ 勘定奉行経理システムとの連動 ■ ファイナンスによる支払業務の効率化
■ ミステリーショッピングリサーチ ■ UF Web商品情報システム
(第1部から第2部まで休憩を含み2時間10分)

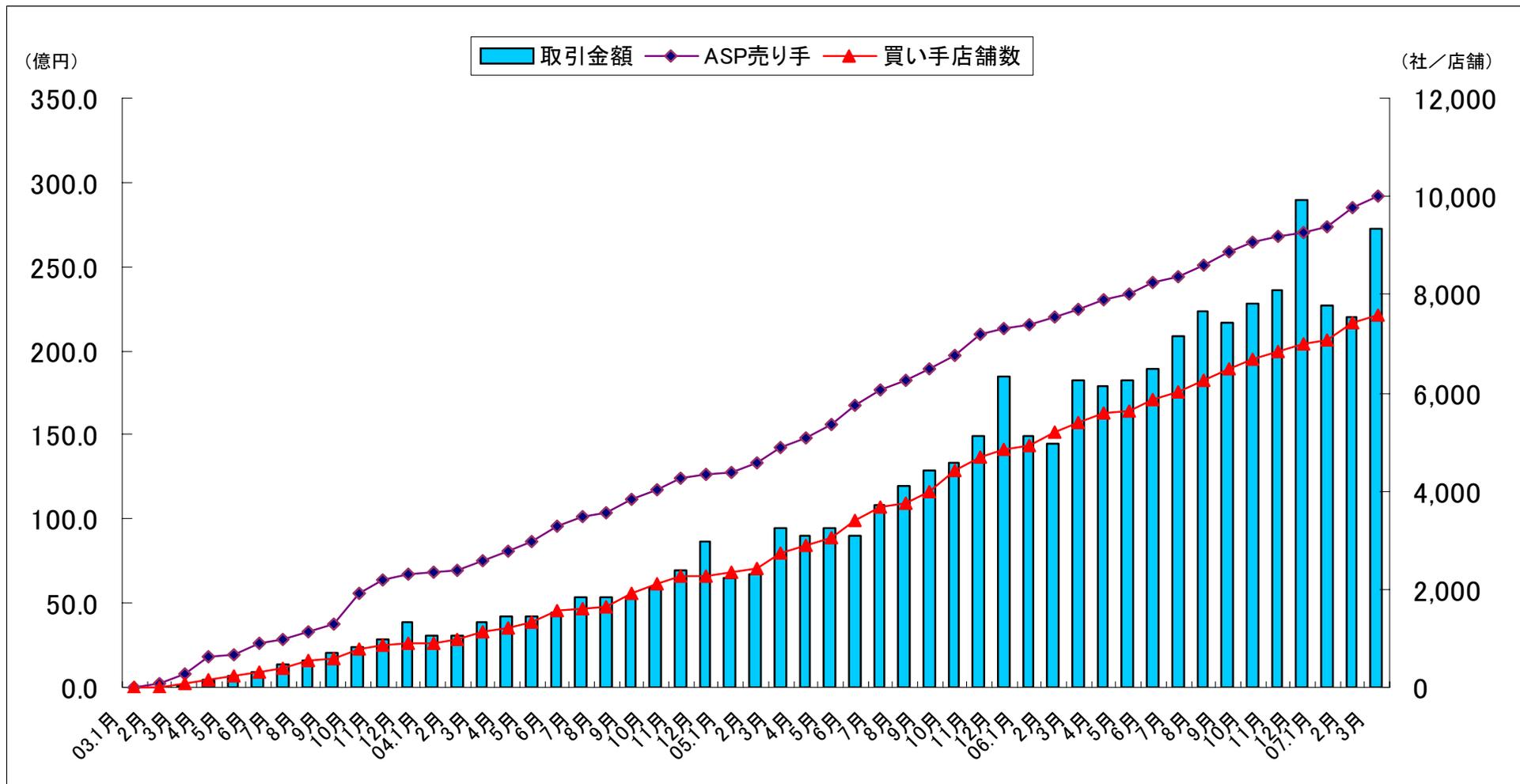
セミナー終了

第4部 個別相談会(自由参加)(50分)

東京・大阪・名古屋にてセミナーを開催
今後、九州・仙台・北海道での開催も予定

2003年2月 ASP受発注システム提供開始以来、システムでの取引高は拡大しております！

2006年 年間取引高2,430億円、2007年の年間取引高は3,300億円を見込んでおります。



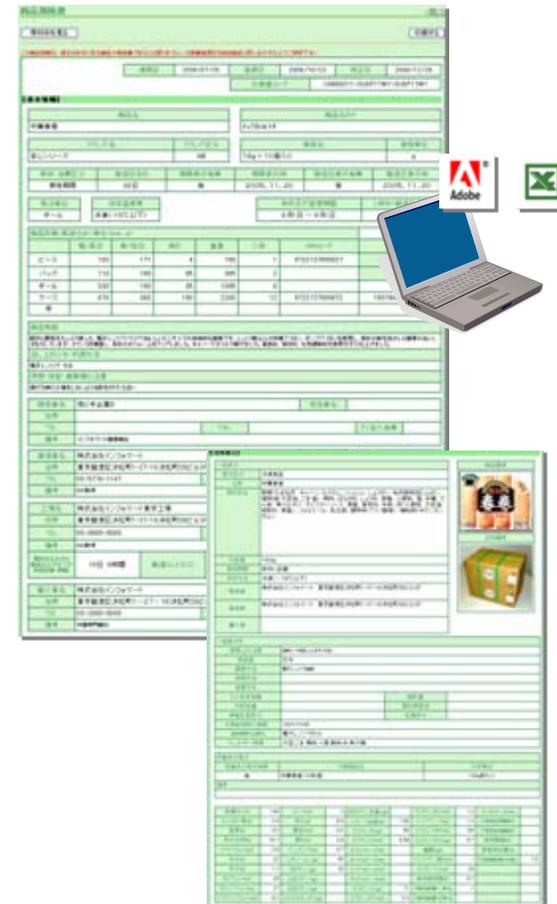
「業務効率化の向上、より積極的なデータ交換の実現」を目的にシステムを改善いたしました



自社の取扱い商品の規格書を管理できるマイページ



従来の商品規格書提出・取得システムに
規格書の提出状況・承認などの機能を加え
商品規格書管理システムとして内容の充実を図りました



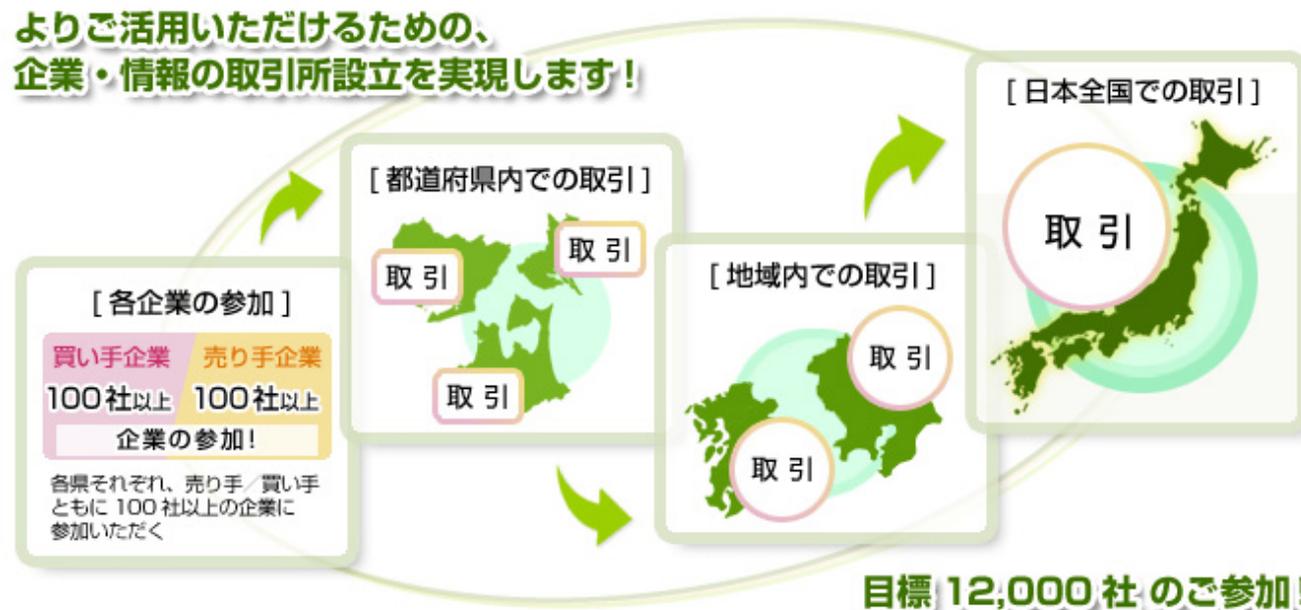
2005年4月に提供を開始し、2007年3月末 利用企業数は**買い手32社、売り手1,039社、**
商品規格書掲載数34,359アイテムまで利用が拡大しております。



Ⅲ. 今後について

フード業界の企業間取引所 ～12,000社の市場作り～

各都道府県で、売り手企業・買い手企業それぞれ100社以上が参加する市場を作り、
【都道府県内での取引】、**【地域内での取引】**、**【日本全国での取引】**、
 それぞれの場を提供して参ります。



現在
 新規取引

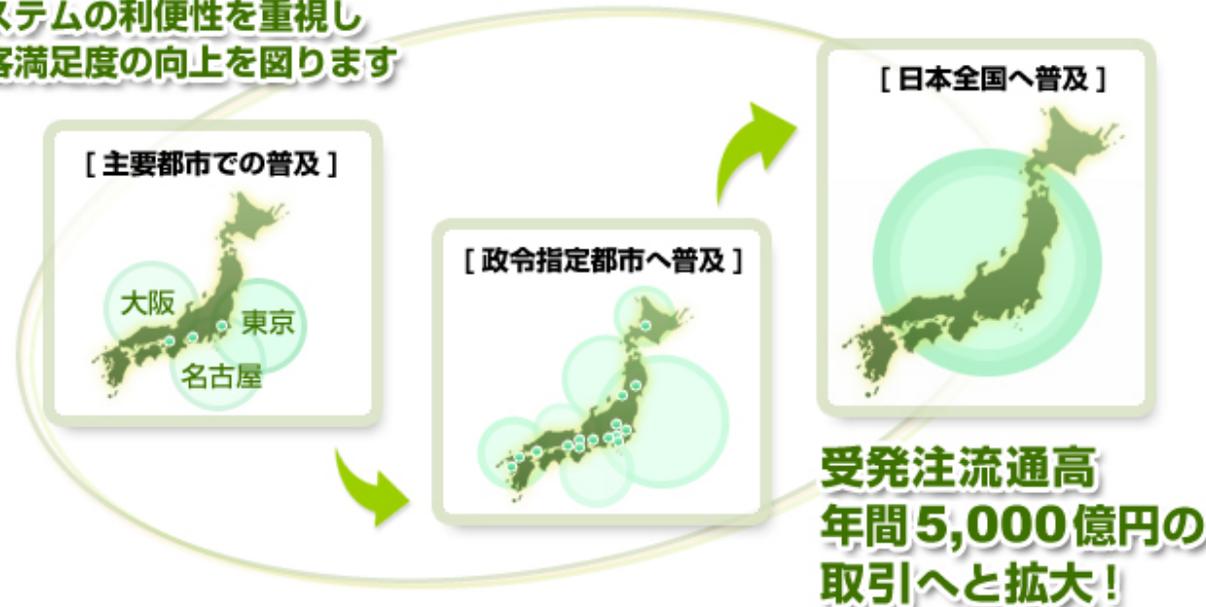
今後
 新規取引
 既存取引

将来
 新規取引
 既存取引
 日常業務

フード業界の標準化システム ～年間5,000億円の流通～

企業規模に関わらず導入しやすい料金と1万社を超える利用企業の実績で、
【主要都市での普及】、**【政令指定都市への普及】**、**【日本全国への普及】**、
 業界標準化システムを提供して参ります。

システムの利便性を重視し
 顧客満足度の向上を図ります



現在

10店舗～500店舗規模の
 企業が活用

今後

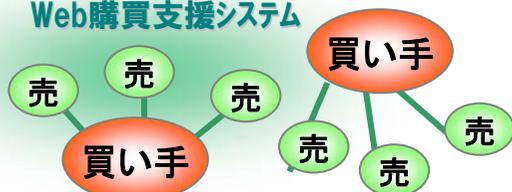
5店舗以上
 全ての企業へ導入

将来

1店舗以上
 全ての企業へ導入

EMP事業

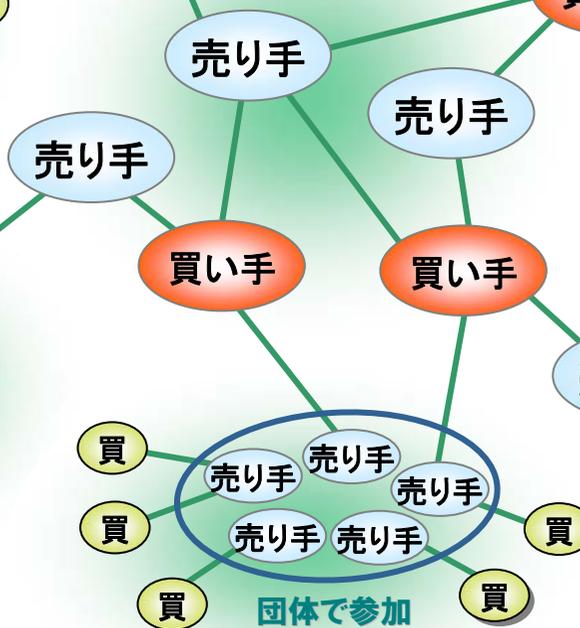
取引先が集まる
Web購買支援システム



取引先が集まる
Web販売支援システム



企業ごとに参加
eマーケットプレイス



ボランタリーチェーン化
外食応援団

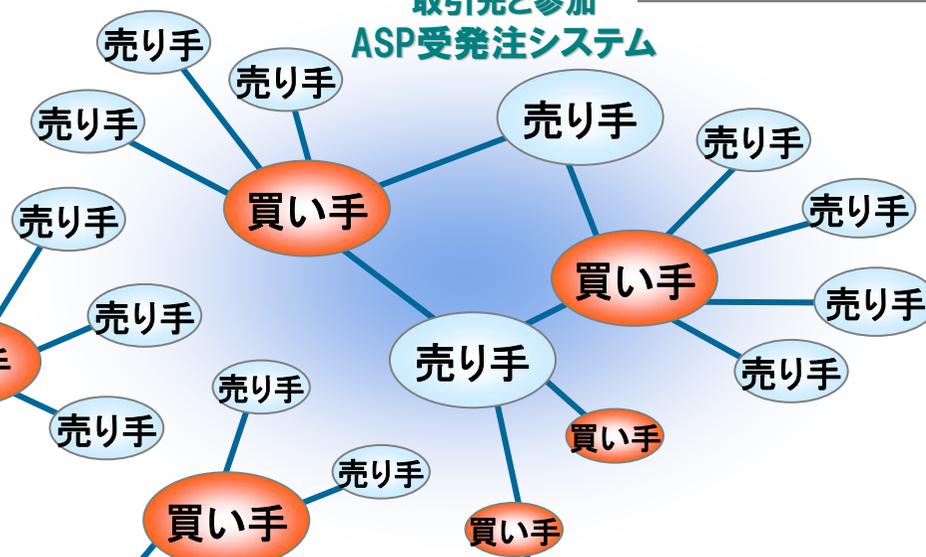


団体に参加
無料買い手が集まる
食材甲子園

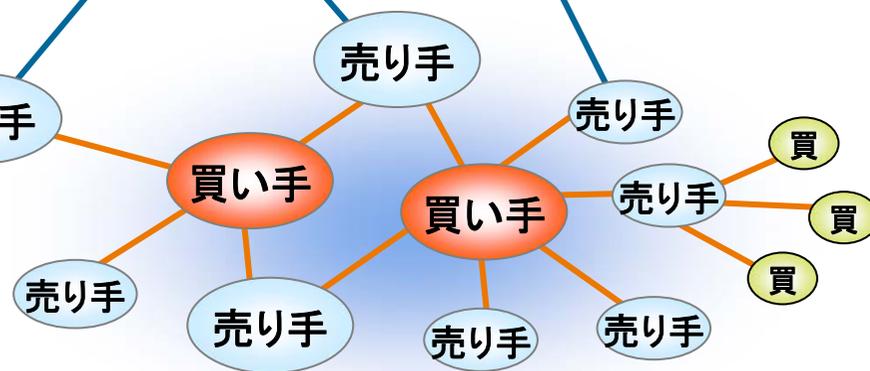


ASP事業

取引先と参加
ASP受発注システム



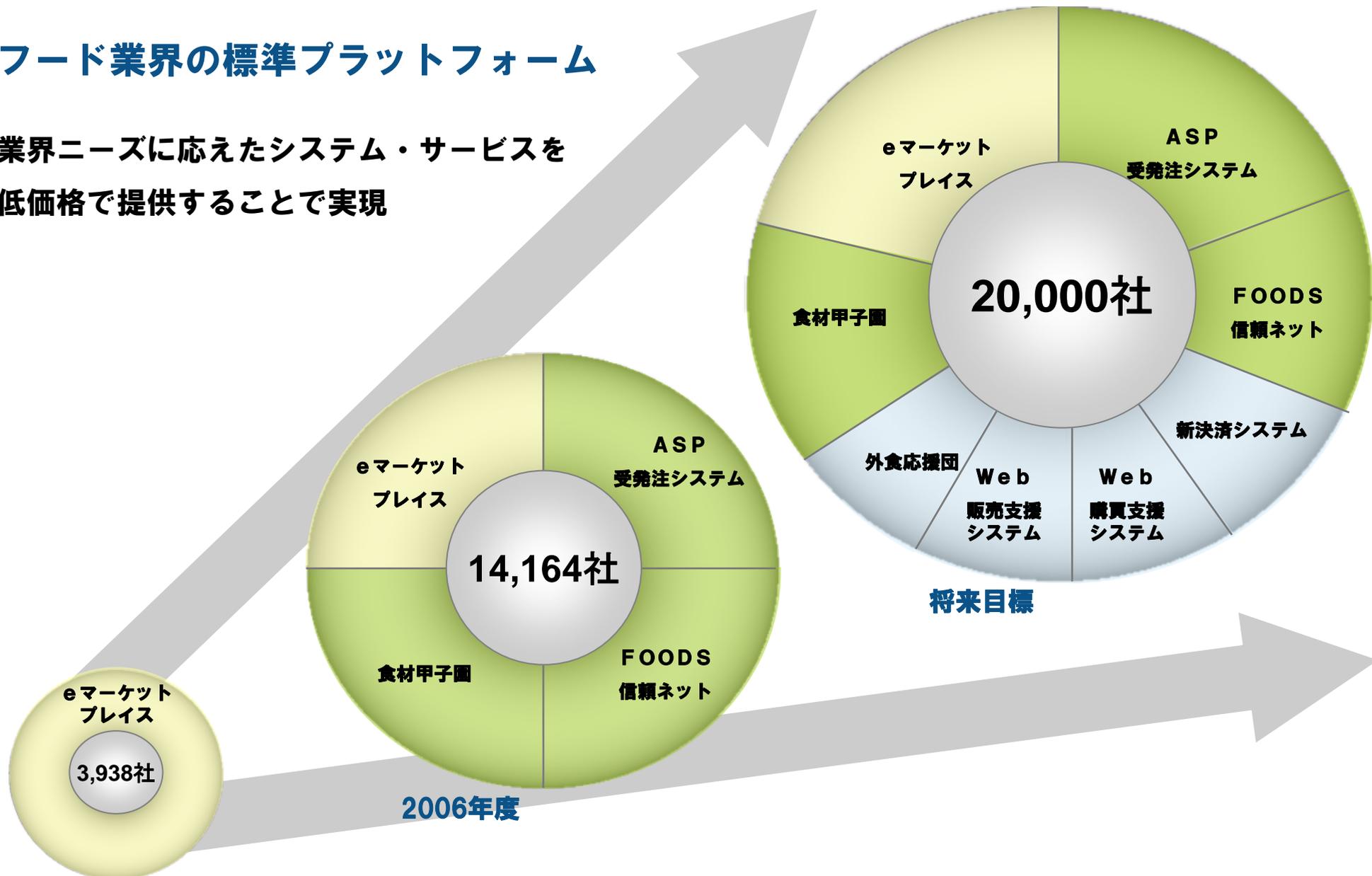
取引先と参加
FOODS信頼ネット



買 売 無料会員

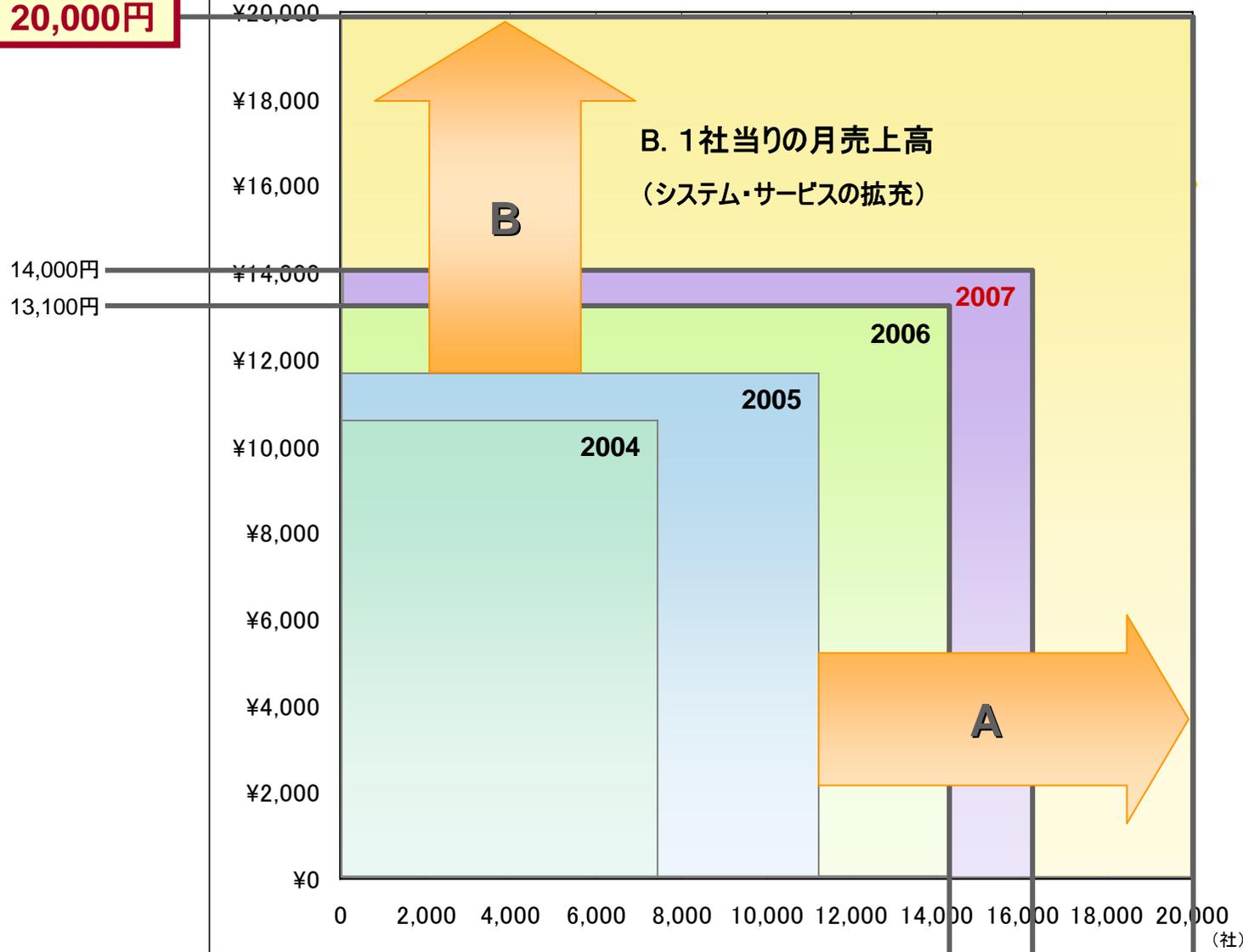
フード業界の標準プラットフォーム

業界ニーズに応えたシステム・サービスを
低価格で提供することで実現



中長期目標 [利用企業数 × 1社当りの月売上高]

20,000円



◆5年以内の達成目標

売上高50億円

**売上高経常利益率
30%以上**

A.利用企業数
(業界標準化)

20,000社

(注)社数と1社あたりの売上高は各年度の12月度の数値をもとに算出しております。

14,164社 16,200社

IV. 補足資料

商号	株式会社インフォマート (Info Mart Corporation)
事業内容	フード業界企業間電子商取引(BtoB)プラットフォーム「FOODS Info Mart」の運営
本社所在地	東京都港区浜松町1-27-16 浜松町DSビル
設立	1998年2月13日 ※現在、第10期目
資本金	9億3,055万円(2007年3月末現在)(発行済株式数33,960株)
従業員数	122名(正社員99名／派遣23名 2007年3月末日現在)

当社の経営方針

～ 日本中の食と食、企業と企業を結びつけ フード業界の発展に貢献 ～

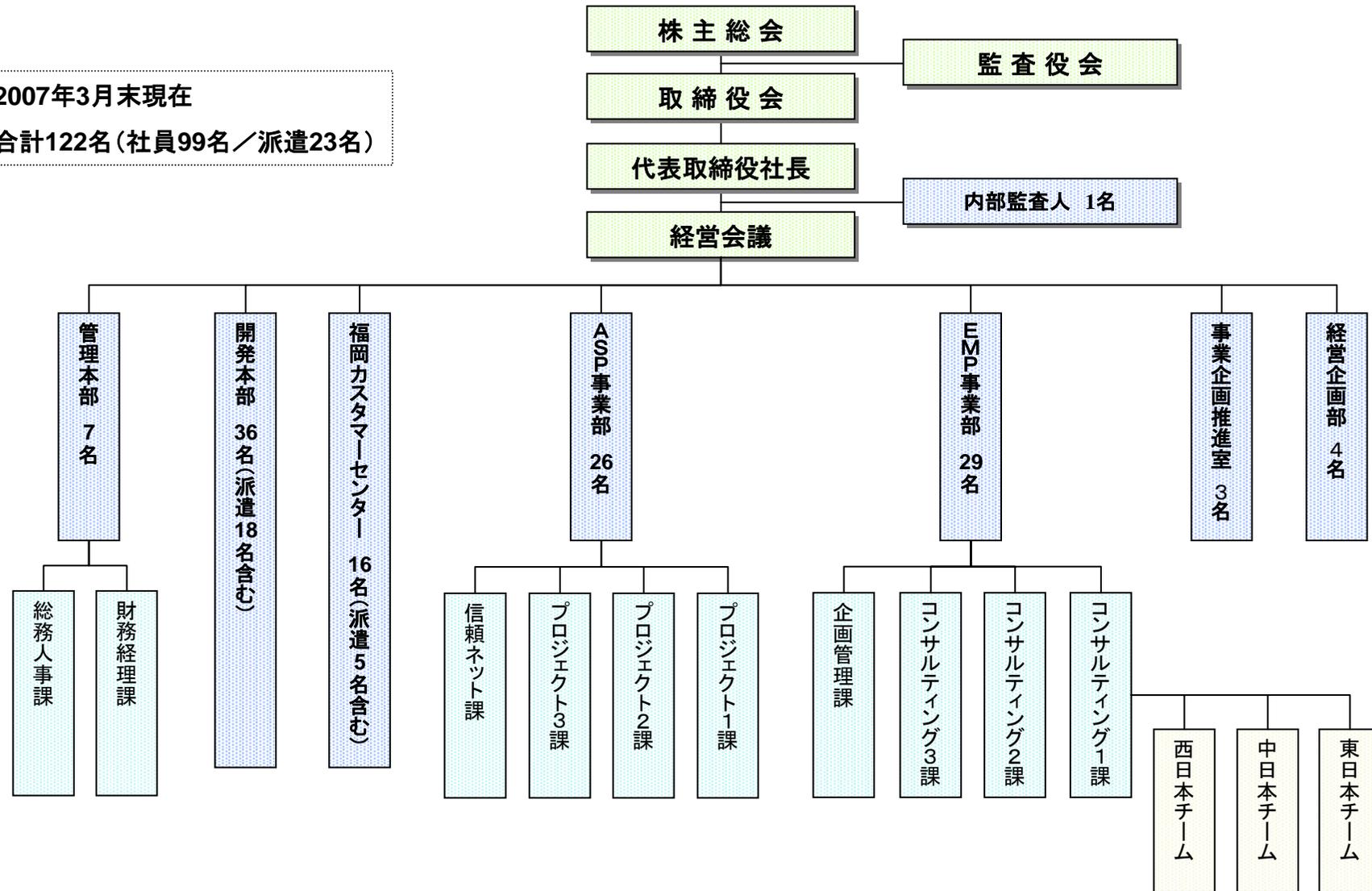
顧客ニーズを 最大限重視した企業間電子商取引(B2B)プラットフォームで
お客様同士、お客様と共に Win to Win collaboration を創出する。



FOODS Info Mart のロゴマークは、
ピンクが買い手企業、オレンジが売り手企業、グリーンがインフォマートで
「買い手」と「売り手」のビジネス機会をインフォマートで創出し共に発展していくことを表しています

2007年3月末現在

合計122名(社員99名/派遣23名)



買い手企業

スーパー・小売、レストラン、ホテル・旅館、給食・惣菜、通信販売会社、食品メーカー、卸売業・商社 等

売り手企業

食品製造、生産者、卸売業・商社、農協・漁協、特産品業者、仲卸 等

課題！

全国に販路を拡大したい
 こだわりの食品食材を探している
 最適な仕入先の開拓をしたい

電話・FAX受発注を改善したい
 店舗別の仕入状況を把握したい
 低コストでシステムを導入したい

取引の商品規格書作成が大変
 商品規格書データを整備したい
 トレーサビリティシステム導入

企業間電子商取引プラットフォーム

新規取引先の発掘
食品食材市場
eマーケットプレイス
 [98/6開始]

日々の受発注業務の効率化
ASP受発注システム
 [03/2開始]

安心と安全の仕組みづくり
FOODS信頼ネット
 [05/4開始]

解決！

売上拡大
 購買強化

Web受発注で業務効率化
 コストダウン

データベースで業務効率化
 コストダウン

新規取引先の開拓から商談、取引、受発注、決済までをワンストップで提供
 利用企業の売上拡大、コストダウン、業務効率化を実現

EMP事業

ASP事業

eマーケットプレイス	1. システム使用料 ・買い手企業 5,000円/月 (年間契約) ・売り手企業 25,000円/月 (年間契約)
	2. 決済代行手数料 取引高の5% ・アウトレット売上

ASP受発注システム	1. システム使用料 ・買い手企業 本部：8,000円/月、店舗：1,300円/月 ・売り手企業 定額制もしくは従量制を選択 定額制 25,000円/月、11D追加：800円/月 従量制 月額取引金額の1% (月額取引10万円未満の場合無料)
	2. 初期費用(買い手のみ) 300,000円~1,000,000円

Web購買支援システム New	1. システム使用料 100,000円/月
	2. 初期費用 1,000,000円

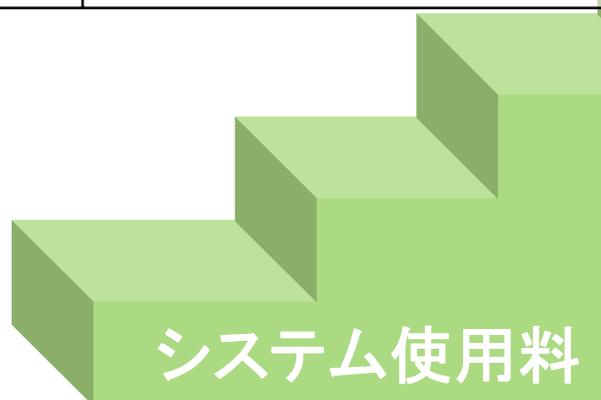
FOODS信頼ネット	1. システム使用料 ・買い手企業 5,000円/月、・売り手企業 5,000円/月
	2. 初期費用(買い手のみ) 200,000円

Web販売支援システム New	1. システム使用料 300,000円/月
	2. 初期費用 3,000,000円~

ASP売上日報システム	1. システム使用料 ・1店舗 3,000~5,000円/月
-------------	-----------------------------------

外食応援団 New	1. システム使用料 50,000円/月
	2. 登録料 10,000円

新決済システム New	A. 支払一本化オプション 取引金額の0.3%(買い手企業)
	B. 早期資金化 取引金額の1%(売り手企業)



システム使用料の売上比率
◆売上全体の83%
(EMP事業:69%/ASP事業:96%)
— 2007/1Q実績

※上記金額は税抜です。

新規取引先との出会いの「場」を提供する

買い手企業

- スーパー・小売
- ホテル・旅館
- 通信販売会社
- 卸売業・商社
- レストラン
- 給食・惣菜
- 食品メーカー
- その他

調達希望

調達カタログ



登録

検索閲覧



- ✓ 複数の買い手と
複数の売り手のマッチング
- ✓ 売掛金100%保証の
決済代行システムで安心取引

登録

検索閲覧

売り手企業

- 食品製造
- 卸売業・商社
- 特産品業者
- その他
- 生産者
- 農協・漁協
- 仲卸

取扱商品

商品カタログ



取引先と共に毎日の業務を効率化する

買い手企業(外食産業等)

買い手企業の主なシステム機能

- ◆発注商品マスター管理機能
- ◆発注機能(一括受注・週間発注)
- ◆納品予定一覧表示機能
- ◆受領機能(検品機能)
- ◆締め処理・支払い確定機能
- ◆ファームバンク連動データダウンロード
- ◆買掛管理機能
- ◆取引先・商品別 仕入分析機能

売り手企業

売り手企業の主なシステム機能

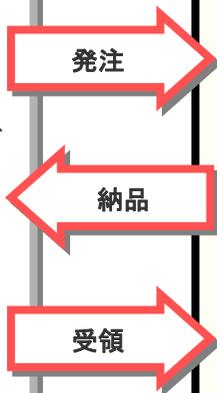
- ◆自社商品管理機能(マスター)
- ◆受注機能(一括受注機能)
- ◆発送予定一覧(ピッキングリスト)
- ◆一括発送機能
- ◆請求管理機能(承認・請求書発行)
- ◆経理ソフト連動データダウンロード
- ◆売上管理機能
- ◆取引先・商品別 売上分析機能

FAI FOODS Info Mart

取引先と発注～確定までのデータ交換・共有、管理が出来ます

買掛/売掛・請求管理が一元管理出来ます

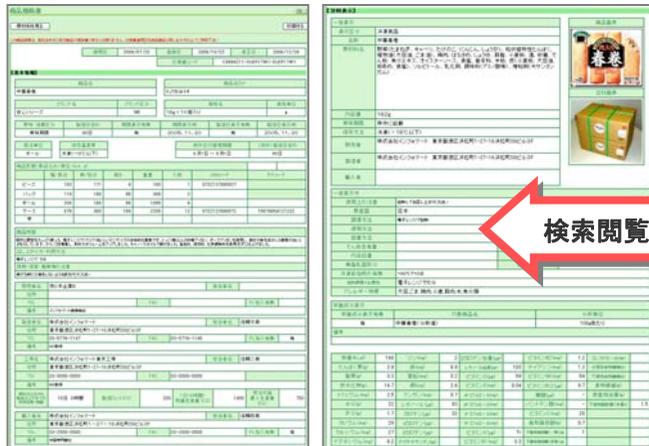
電子帳簿保存法に対応しペーパーレスが可能です



食の安心・安全の仕組み

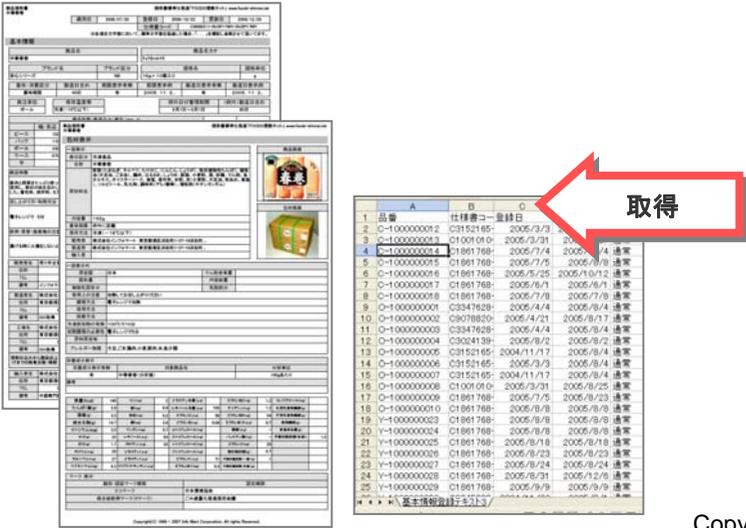
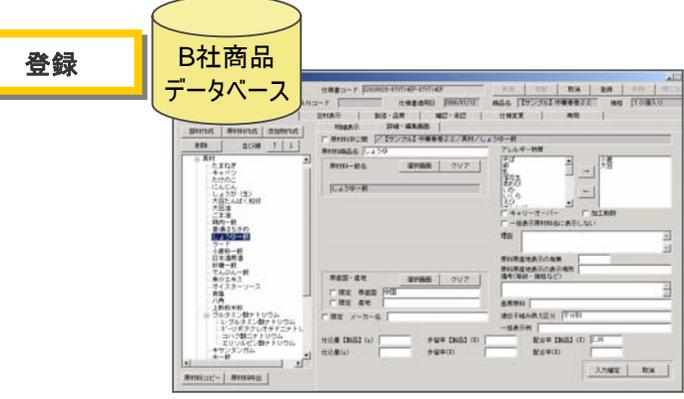
情報取得企業
(外食・小売・卸等)

情報登録企業
(メーカー・卸等)

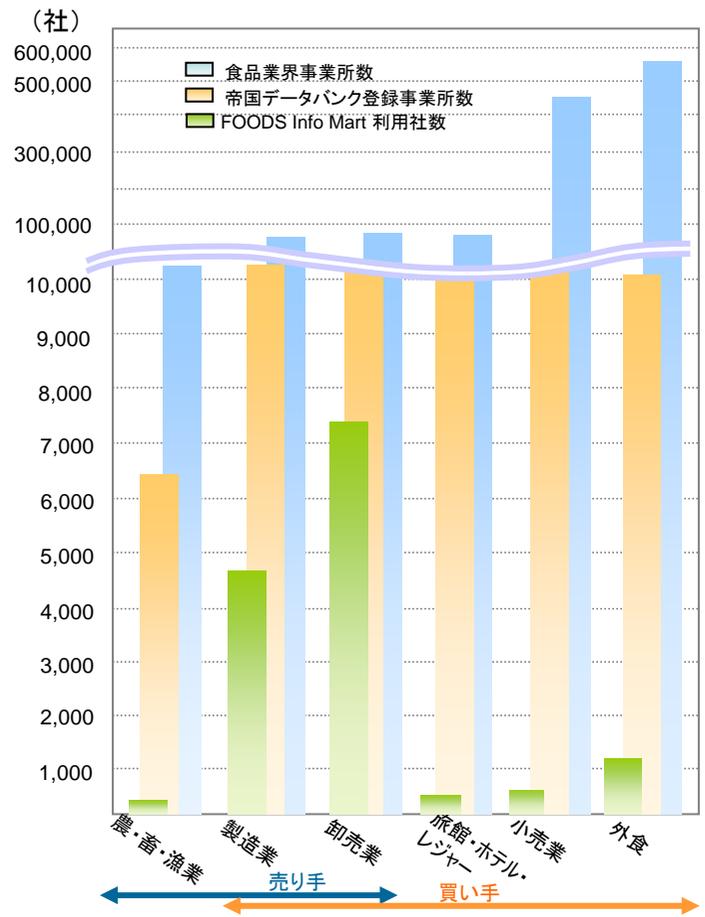


✓取引先と商品規格書データの
交換・共有、管理が出来ます

✓Webでの情報確認、
帳票出力、データダウンロード
が出来ます



フード業界



<売り手・買い手ターゲット数>

業種	総務省(注)	帝国データ	当社 (2006年12月末)
農・畜・漁業	21,205社	6,416社	284社
製造業	58,706社	23,957社	4,752社
卸売業	85,453社	36,894社	7,227社
旅館・ホテル・レジャー	73,142社	10,085社	316社
小売業	445,706社	29,079社	408社
外食	575,631社	15,601社	1,177社
合計	1,259,843社	122,032社	14,164社

(注)参考:総務省調べ

平成16年事業所・企業統計調査全国結果 事業所に関する集計

※食品業界事業所数(全国)
参考:総務省調べ 平成16年事業所・企業統計調査全国結果 事業所に関する集計より
※帝国データバンク登録事業所数 (参考:2006年 帝国バンクデータによる集計)
※FOODS Info Mart 業種別 利用社数(2006年12月実績)

国内12万社のターゲットに FOODS Info Mart の導入を目指す

多数のメディアにとりあげていただきました

- 2007年 4月24日 [北國新聞 3面:北陸経済] 食の商談サイトで販路拡大策を説明
2007年 4月21日 [北國新聞 3面:北陸経済] 食の商談サイト 会員向けに研修会 北陸銀行
2007年 4月19日 [専門料理5月号] もっと知りたい「野菜業者」最新の仕組み
2007年 4月19日 [福井新聞 3面:県内経済] ネット取引へ心構え
2007年 4月17日 [証券日刊 2面] 埼玉りそな銀行等と連携し、埼玉県開始参加自治体23府県に拡大
2007年 4月14日 [日本経済新聞 31面:埼玉・首都圏経済] 埼玉りそな・インフォマート 食材取引サイト開設へ
2007年 4月13日 [埼玉新聞 4面:経済] 埼玉りそな銀 食品関連企業支援へ
2007年 4月10日 [日本農業新聞 1面] ネットで販路開拓 22府県が参加「食材甲子園」
2007年 3月25日 [観光PlusB] 探訪 リーディングカンパニー ～インターネットで食革命～
2007年 3月19日 [食品産業新聞 8面] 電子商取引の場「FOODS Info Mart」で新たな流通の仕組み構築
2007年 3月18日 [村上新聞 4面] 農水産業者向け 電子取り引き開始
2007年 3月16日 [日経金融新聞 7面:地域金融] 食品産業を支援 第四銀、ネット商談活用
2007年 3月16日 [ニッキン 6面:リージョナルバンク] 第四銀 食品業者の支援強化
2007年 3月10日 [日本経済新聞 39面:新潟経済] 第四銀 食品産業を支援 ネット商談や専用融資
2007年 3月10日 [新潟日報 6面:県内経済] 第四銀 食品関連業へ支援強化 販路紹介、低利の融資も
2007年 2月27日 [北國新聞 2面:北陸経済] 北陸の金融機関 ネットで商談仲介 取引先の全国展開を支援
2007年 2月15日 [わかやま新報 1面] 紀陽銀とインフォマート 地域の食品企業、業界を支援
2007年 2月14日 [日経流通新聞 23面:フードビジネス] 沖縄食材、ネットで拡販 琉球銀、「食材甲子園」と組む
2007年 2月 8日 [通販新聞 3面] インフォマート BtoB支援の研究会設立
2007年 2月 8日 [琉球新報 9面:経済] 琉銀 フーズサイトと提携
2007年 2月 8日 [沖縄タイムス 11面:経済] 琉銀・インフォマート提携
2007年 2月 2日 [日本食糧新聞 11面:機械・IT] メーカー・卸の負荷を軽減 インフォマート品質情報交換システム
2007年 1月29日 [日経産業新聞 19面:ベンチャー] 地方食材販促研究会を設立 インフォマート
2007年 1月27日 [日本経済新聞 35面:北陸経済] ネット商談と後押し 北陸銀、食品関連向け
2007年 1月25日 [日経産業新聞 17面] 安全情報 漏れ防止 インフォマート使い勝手を向上
2007年 1月19日 [週刊酒類・食品 ニュース&解説] 第3回「外食アワード2006」受賞4氏・1団体決まる

最後に・・・

本日は、誠にありがとうございました。

フード業界に特化した

企業間電子商取引(BtoB)プラットフォームで

業界標準化を目指します。

株式会社インフォーマット

代表取締役社長 村上 勝照

当資料に記載された内容は、2007年5月8日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により予告なしに変更される可能性があります。

投資に際しての最終的な判断は、お客様自身がなされるよう、お願い致します。

本資料は株式会社インフォマートによって作成されたものです。